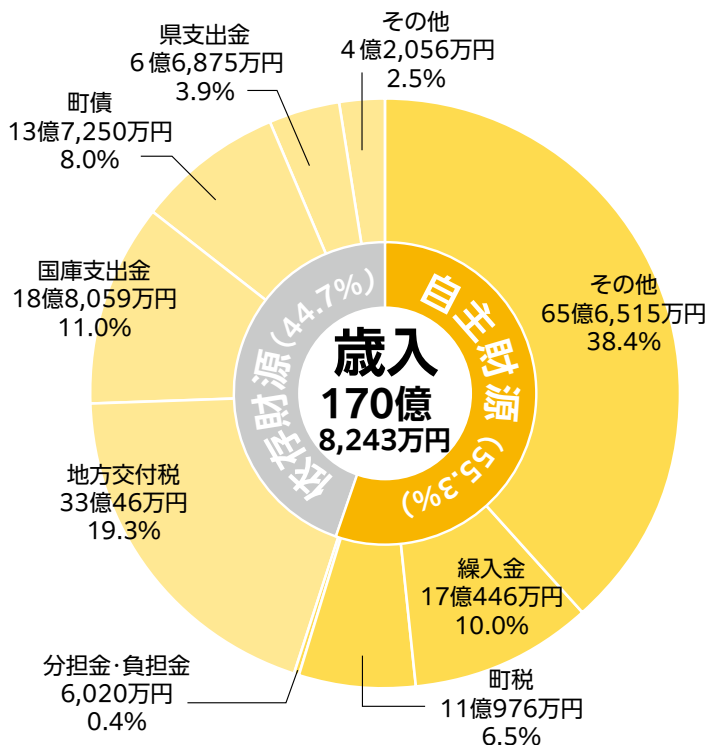


令和7年度 決算報告

令和7年度決算が9月議会で承認されました。近年の物価高騰に対応した国の経済対策や、令和7年8月に発生した豪雨災害に伴う事業費の増加の影響により、大きな決算規模となりました。町民の皆さんが町に納める税金や国・県からの補助金、全国からいただいたふるさと納税は、私たちの生活をより良くするために、さまざまな形で使われています。これらのお金がどのような目的で使われたのか、決算の概要と財政状況をお知らせします。



※「地方財政状況調査」に基づき作成

一般会計

歳入

税金・物価高騰等交付金等の増加

決算額は約 170 億 8,243 万円で、町の収入の大半を占める税金は 5.2% 増の約 11 億 97 万 6 千円となり、昨今の物価高騰対策に対応するための国からの交付金の増や地方交付税の増などにより、昨年と比較して約 8.2% の増加となっています。

町の財政の自主性・安定性を判断する自主財源は約 94 億円となりました。

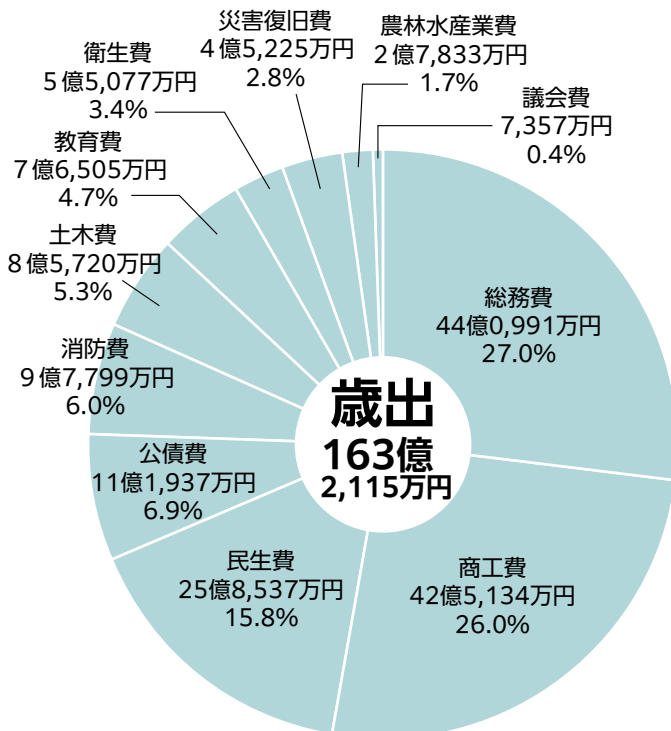
一般会計

歳出

物価高騰対策事業や内水対策など実施

決算額は、約 163 億 2,115 万円で、近年の物価高騰へ対応すべく事業の実施や、高齢者福祉費、児童福祉費、障害者福祉費の増加により支出が増加しました。

当該年度の歳入額と歳出額の差額から翌年度の繰越額（事業の繰越しで翌年度に使う経費）を差し引いた実質収支額は、約 5 億 1,800 万円の黒字となりました。



※「地方財政状況調査」に基づき作成

令和7年度「一般会計・歳出」の主な事業費

物価高騰対策関連事業費

ふるさと応援チケット事業（全町民対象分）	173,251千円
ふるさと応援チケット事業（65歳以上の方対象分）	40,645千円
水道料金軽減事業	25,998千円
LP ガス価格高騰支援事業	14,071千円
学校給食費負担軽減事業	9,900千円

新たな子育て支援施策事業

こうさつ子・子育て応援金支給事業	58,350千円
修学旅行費補助事業	8,371千円
バス通学用定期券購入助成事業	7,553千円

令和7年8月豪雨災害関連事業

農林水産施設災害復旧	386,645千円
公共土木施設災害復旧	189,334千円
文教施設災害復旧	58,798千円
その他公共施設・公用施設災害復旧	22,410千円

防災対策関連事業費

デジタル防災行政無線整備事業	493,647千円
内水対策事業	197,245千円
早川地区防災公園整備事業	16,554千円
小型動力ポンプ付き積載車更新事業	7,720千円
土のうステーション整備事業	2,215千円

ふるさと納税活用事業

学校 ICT 機器整備事業	151,599千円
法定外公共物（里道）等整備事業	43,129千円
行政区持続化活動交付金	4,627千円



財政健全化判断比率

財政状況は「健全段階」

令和7年度の実質的な赤字や将来負担などに係る指標「健全化判断比率」をお知らせします。甲佐町はどの指標も国が定める早期健全化基準以下で良好な状態にあります。

（単位：％）

区分	本町の健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	15.0	20.0
連結実質赤字比率	—	20.0	30.0
実質公債費比率	8.8	25.0	35.0
将来負担比率	—	350.0	—

※本町では、「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」は、一般会計および特別会計で赤字額がないため比率はありません。「将来負担比率」は、将来負担がないため比率はありません。

特別会計

安定的な運営を継続

特別会計は一般会計と区分し、特定の収入と支出で経理を行う会計です。令和7年度はすべての特別会計で、安定的な運営をし、黒字決算となりました。

（単位：万円）

特別会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
国民健康保険事業	13億6,463	13億1,341	5,122
介護保険事業	17億7,853	16億5,909	1億1,944
後期高齢者医療事業	2億2,216	2億1,799	417
上水道事業（収益的）	1億7,425	1億6,624	801
上水道事業（資本的）	6,072	1億3,430	▲7,358

※上水道事業（資本的）の差引額の▲（マイナス）は、留保資金などで補填するため赤字ではありません。